

犬猫つながり

「大好きを描きました」
イラスト展をスタートします
五井美沙さん

文・写真／阿部智子さん

アニマルクラブ石巻代表

アニマルクラブ石巻
<http://a-c.sub.jp/>

アニマルクラブには、若い世代のボランティア志願者もよく来ます。最近の若い人達は実に感じ良く、まめに挨拶とお礼を言い、笑顔を欠かしません。なのに、長続きしない人が多いです。

そんな中でもう一年半、週3日、仕事帰りに寄って、犬達の散歩や猫達の夕飯の配膳、トイレ掃除といった2、3時間の作業を続けてくれてる五井さん。彼女は口数も少なく、表情も淡々としていたから、最初は気難しい性格なのか、と思っていました。しかしつき合っていくうちに気づいたことがあります。他人に良く思われたいなんて考えずに、自分の意思表示がちゃんとできるなら、体裁を繕う言葉や愛想笑いではなくて、いいと

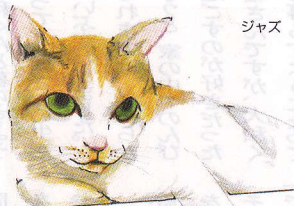
うことです。

彼女の口から出る言葉は誠実で、お願いしたことを確実にやってくれるから、大事なことも信頼して任せられます。食欲のなかつた子や様子がおかしい子をきちんと観察、報告してくれます。新しいボランティアさんが猫達の名前を早く覚えるように、携帯のカメラで撮った写真をマジックテープでくっつけた部屋ごとのメンバースも作成してくれる創意工夫の人でもあります。そして、たまに見せる笑顔が、とても可愛い。

ピュアな笑顔を見せるのは、動物たちと居る時、その子たちの話をする時です。年中忙しい私は、雨の日、散歩から帰った犬の足を拭いてやりながら、猫部屋の中から、彼女が動物達に語りかけているゆったり優しい言葉を耳にして、

ほっとする瞬間もあります。

その優しさは、そのまま絵に描かれます。「愛犬を亡くしてズルリと抜け落ちた心の壁を、ここに居る子達が修復してくれた。世話していた子が病气や老齢で亡くなるのは辛いけれど、たくさんさんの出会いと別れの経験は自分を強くしてくれている」と語る彼女。写実的な絵ではないからこそ、その犬や猫の特徴や個性をとらえた愛情溢れる作品は、仲間うちでは大好評。是非多くの人に見てもらおうと、秋から、市内何カ所かのスペースを借りて、作品展を開催する予定です。場所と日程は決まり次第、ホームページに掲載しますので、心温まるイラスト&イベント展を見に来てください。



特に障害のある子や弱い子には優しい、ルドルフと。